

奈良市における新型コロナウイルス感染症への対応

本日午前9時から第13回新型コロナウイルス対策本部会議を開催し、下記のとおり協議しました。

1 各部の対応状況

- (1) 市民からの相談状況 1,728件 (3月15日現在)
- (2) 消防局の対応状況 感染疑いのある搬送はなし。
救急車の搬送後の換気、消毒のため1時間のインターバルを設定。
- (3) 消毒液 3月19日までに各課に1つずつ配布予定。机やドアノブ等の消毒に使用すること。
- (4) 市職員の状況
 - ① 時差出勤状況 62人 (3月16日現在) 2名増
 - ② 感染者が出た大阪京橋ライブハウスアーク等に該当日に行った職員 → なし
 - ③ 2月以降海外旅行に行った及び今後(4月末まで)海外旅行を計画している職員(正規、非正規、委託等含む)と同居の家族(濃厚接触者になり得る人)の調査を実施。

2 学校園について

- (1) 中学校の卒業式は短時間で終わることができた。20日の小学校も同様に実施予定。
- (2) 入学式は卒業式と同様に短縮版で実施する予定。ただし状況が変われば変更する。
- (3) 4月以降の授業については、どのような手法であれば再開可能であるか、保健所の指導を受けながら、教科や行事ごとに個別に洗い出し検討する。

3 イベント・行事等について

今後のイベント等の開催は引き続き検討

国の専門家会議での3つの見解をベースに奈良市の基準をつくり判断すべき。

- ・換気を行う(可能であれば2つの方向の窓を同時に開ける)
- ・人の密度を下げる(互いの距離を1、2メートル程度あける)
- ・近距離での会話や発声などを避ける(やむを得ない場合はマスクをつける)

4 経済金融対策

- (1) セーフティネット保証4号・5号の申請状況(3月13日現在)
 - 4号 31件・問合せ82件 (10件増・3月11日現在21件申請)
 - 5号 なし・問合せ6件セーフティネット保証に加えて13日から危機関連保証が始まる。

- (2) 市内の宿泊・飲食業等の現状を把握した上で、対応策をまとめる。

5 本部長指示事項

国からの緊急事態宣言を待つ姿勢ではなく、各部署において自ら考え行動につなげることが重要。沈静化までにさらに時間を要する事も想定し、感染予防の3要素を徹底しながら、どうすれば部分的にでも日常生活を取り戻すことができるか、学校・公共サービス・施設運用の面で検討すること。

6 今後の予定

- 3月23日(月)庁議後対策本部会議を開催予定。
ただし、さらに感染者が発生した場合等には、速やかに会議を開催する。